

用語解説

【自主財源と依存財源】

自主財源は、村が自主的に得ることができる財源で、村税や分担金・負担金のほか繰入金、繰越金などがあります。これに対し、国・県支出金や地方譲与税、地方交付税など国や県の決定及び法律等に基づき収入する財源を依存財源といいます。

【グラフ用語】

歳入

- 村税**…村民税、固定資産税など村に納める税金
- 繰越金**…前年度から今年度に持ち越されたお金
- 諸収入**…村の預金の利子や貸付金の元利収入など
- 分担金・負担金**…特定の利益を受ける人から入るお金
- 地方交付税**…行政サービスの一定水準の確保のため、所得税などの国税の一部が国より交付されるお金
- 国庫支出金**…村の特定の仕事に対して国から交付されるお金
- 県支出金**…村の特定の仕事に対して県から交付されるお金
- 地方債**…村が外部から調達した資金(いわゆる村の借金)
- 地方譲与税**…自動車重量税など本来地方税に属される税金を国が徴収し、村に譲与されたお金

歳出

- 人件費**…職員・議員等に対し勤労の対価、報酬として支払われる経費
- 扶助費**…児童福祉法等に基づき被扶助者に対し支給する経費
- 公債費**…村が借りているお金を返済するための経費
- 普通建設事業費**…道路、橋梁、学校、庁舎の建設事業に要する投資的経費
- 補助費等**…各種団体や個人に支払われる補助金、負担金などの経費
- 物件費**…消費的性質の経費
- 繰出金**…一般会計と特別会計間において支出される経費
- 積立金**…財源に余裕がある場合において特定の支出目的のため積み立てる経費

一般会計の決算

一般会計決算における前年度比は、歳入が、2億406万円4.6%の減少、歳出が1億1,568万円2.8%の減少となりました。

住民一人当りで見ると、歳入が53万6,376円、歳出が51万1,894円となります。

翌年度に繰り越すべき財源は1千円で、実質収支額は1億9,358万円の黒字、単年度収支額については8,715万円の赤字となりました。また、財政調整基金への積み立て・取り崩しを加減した実質単年度収支も1億3,482万円の赤字となっています。

社会保障費用に充てられる地方消費税交付金(社会保障財源化分)は、昨年より294万円増加しました。また、社会体育

歳入の主な内訳

館耐震化等改修工事や中央公民館改修工事の完了に伴い、普通建設事業費が前年度比で23.9%減少しています。

- 村税** 2,262万円増
村民税936万円増、固定資産税1,344万円増、軽自動車税123万円増、たばこ税137万円減
- 繰越金** 7,920万円減
- 繰入金** 12万円減
財政調整基金1億円減、減債基金1億円増
- 地方交付税** 5,482万円減
普通交付税4,655万円減、特別交付税832万円減
- 国庫支出金** 6,235万円減
社会資本整備総合交付金事業4,354万円減、年金生活者等支援臨時福祉給付金2,580万円減

歳入の主な内訳

自主財源総額は17億437万円、昨年と比べて6,196万円減少、歳入総額に占める割合は40.2%で、昨年と比べて0.5ポイント増加しました。科目別にみた構成比は、村税が最も多く21.8%、

- 県支出金** 1,797万円増
農業基盤整備促進事業1,818円増、団体営農村地域防災減災事業350万円増
- 地方債** 5,950万円減
緊急防災・減災事業債9,260万円減
- 地方消費税交付金** 599万円増
- 自動車取得税交付金** 665万円増

歳出の主な内訳

は地方交付税が最も多く36.3%、国庫支出金が6.3%、県支出金が5.7%となっています。

- 人件費** 2,595万円減
職員給与・手当
- 扶助費** 1,196万円増
障害者福祉対策事業613万円増、児童発達支援事業333万円増、教育振興費補助・単独扶助費248万円増
- 公債費** 1,431万円増
地方債元利償還金
- 普通建設事業** 1億6,633万円減
社会体育館耐震化等改修工事1億7,201万円減、中央公民館改修工事6,536万円減、移住体験・交流施設整備事業4,466万円増
- 災害復旧事業** 2,089万円増

単独災害復旧事業補助費等 2,863万円減
固定資産税更正による還付2,992万円減、年金生活者等支援臨時給付金2,301万円減

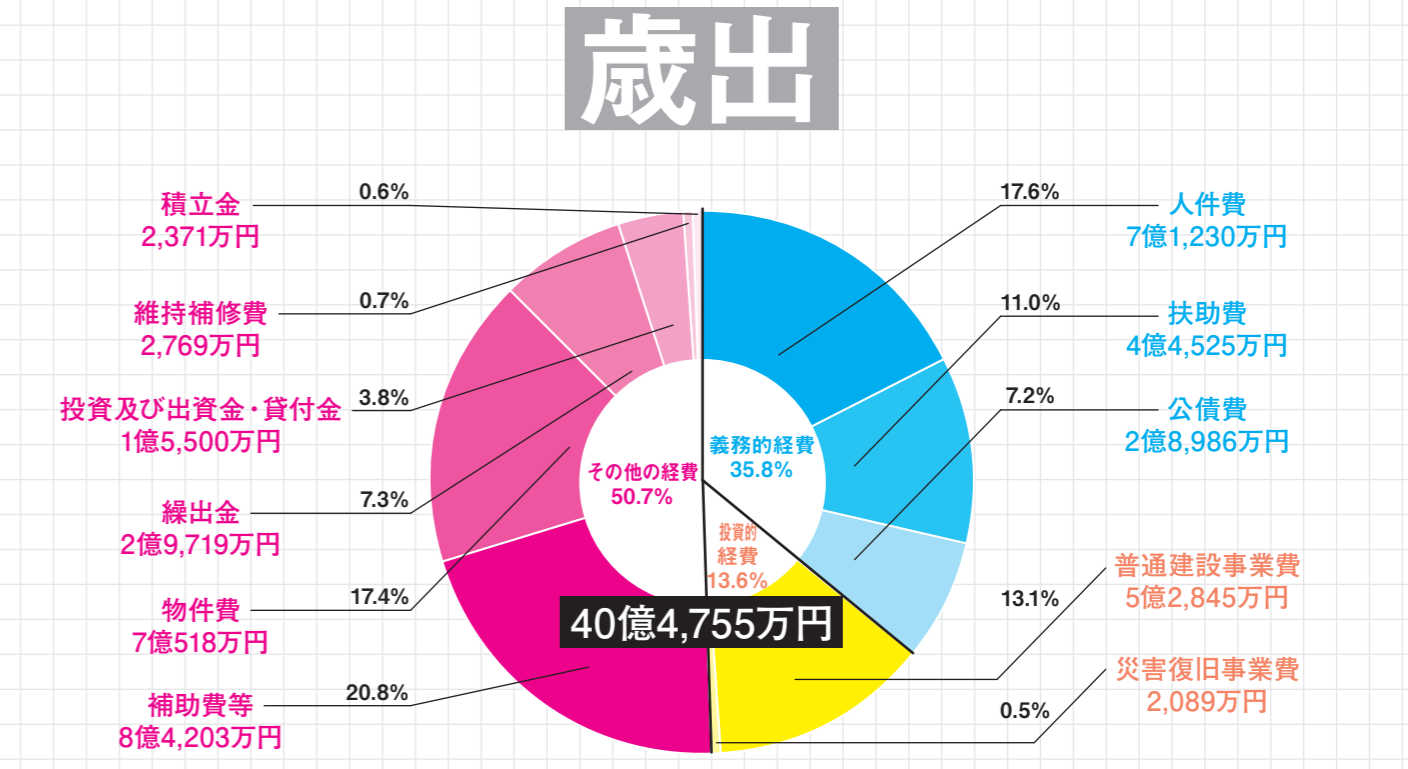
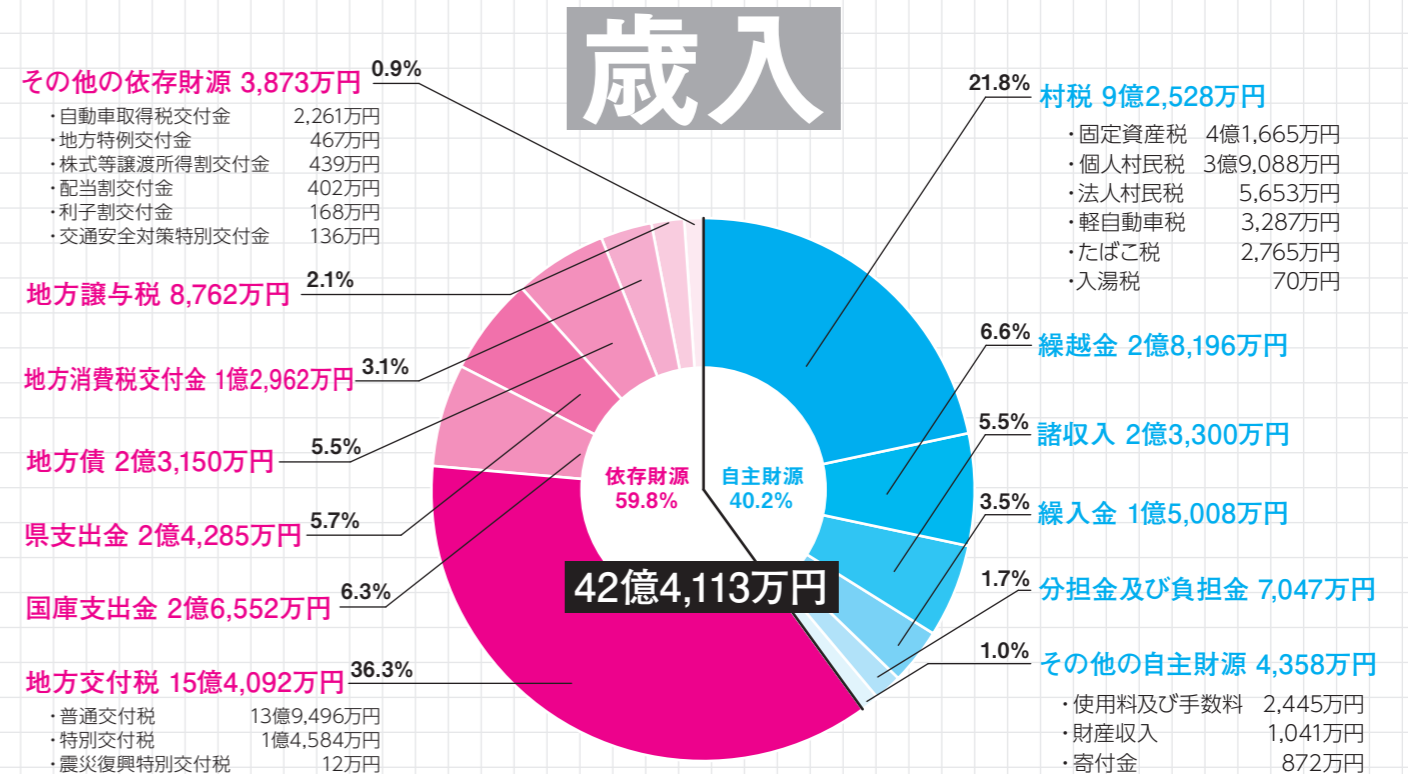
●**物件費** 3,732万円増
総務費328万円増、民生費1,582万円増、衛生費643万円増、商工費1,964万円増、教育費806万円増

なお、社会保障財源化分として交付された地方消費税交付金5,959万円は、社会保障施策に要する経費の内、人件費及び事務費を除いた経費に係る一般財源分に充てました。

また、入湯税(地方税)70万円については、観光振興に要する経費の内、一般財源2,061万円に充てました。

原村の家計簿

～平成29年度 決算報告～



特別会計の決算

国民健康保険事業 勘定特別会計

歳入は前年度に比べ1,459万円0.1%の増加、歳出は3,048万円2.6%増加しています。税率は前年度と同率です。収支差引額は9,837万円となり、繰越金を差し引いた単年度収支は7,097万円の黒字でした。

特定健診の受診率が約40.0%（平成29年度末）にとどまっているため、特定健診未受診者への勧奨はがきを送付

国民健康保険直営診療 施設勘定特別会計

歳入は前年度に比べ1,010万円6.6%の減少、歳出は722万円8.3%減少しました。収支差引額は6,356万円となり、繰越金を差し引いた単年度収支は287万円の赤字でした。生活習慣病・動脈硬化性疾患の診療を中心に外来収入が6,539万円（前年比96.3%）、年間延べ患者数は1万212人（前年比95.4%）でした。

歳出では、リハビリ室エアコン設置工事を行いました。また、診療施設基金に1,043万円を積立しました。

有線放送事業 特別会計

歳入は前年度に比べ732万円27.1%の減少、歳出は476万円23.3%減少しています。収支差引額は389万円となり、繰越金を差し引いた単年度収支は256万円の赤字でした。

歳入は、一般会計からの繰入金が増額となりました。歳出は、サラダチャンネルの基幹設備のリースが満了し、村へ譲渡されたことからリース料が減額となりました。

平成30年3月31日をもってサラダチャンネルの放送を終了したことから、平成29年度をもって有線放送事業特別会計を廃止しました。原村有線放送施設は、平成30年度より一般会計で運営します。なお、繰越金は有線放送施設整備基金へ積立します。

後期高齢者医療 特別会計

「後期高齢者医療制度」は長野県後期高齢者医療広域連合と村が協力して運営することになっており、村は各種申請や届出の受付、保険証の引渡しなどの「窓口業務」のほか、特別会計を設け保険料の徴収を行っています。

平成29年度の保険料徴収率は100%、医療給付費は前年度比0.2%減の8億9,859万円でした。被保険者数は1,268人で1人当たりの医療費は77万円となり、県内77市町村中高い方から55番目でした。

企業会計の決算

水道事業会計

収益的収支については、営業収益が1億3,648万円で、うち給水収益が1億2,680万円です。営業費用は1億5,828万円となり、営業損失が2,180万円でした。営業外収支を含めた経常利益は1,817万円となります。

資本的収支については、資本的収入が下水道事業からの長期貸付償還金2,400万円です。資本的支出は起債償還金に1,064万円、建設

下水道事業会計

収益的収支については、営業収益が1億1,423万円で、一般会計から2億3,600万円を繰り入れていきます。営業費用は1億8,511万円となり、営業外収支を含めた経常利益は1億6,340万円となります。

資本的収支については、資本的収入が企業債の借り入れ及び受益者負担金の収入で430万円です。資本的支出は、起債償還金に1億8,381万円、水道事業への長期借入償還金に2,400万円、建設改良費として流域下水道建設負担金に317万円、マンホールポンプ移動式発電機更新等に219万円を支出しており、消費税を除いた資本的支出の合計は2億1,277万円となります。

平成29年度末の下水道普及率は82.1%となっています。

企業会計の決算状況

会計名	歳入額	歳出額	差引額	一般会計からの繰出金・負担金等	
水道事業会計	収益的収支	1億8,922万円	1億6,443万円	2,479万円	136万円
	資本的収支	2,400万円	5,685万円	-3,285万円	0円
下水道事業会計	収益的収支	3億8,767万円	2億2,237万円	1億6,530万円	2億3,600万円
	資本的収支	430万円	2億1,316万円	-2億886万円	0円
計	6億519万円	6億5,681万円	-5,162万円	2億3,736万円	

普通会計の決算

一般会計に有線放送事業特別会計と農業者労働災害共済事業特別会計を加え、繰入金・繰入金等を調整した普通会計の決算規模は、歳入総額で42億5,473万円となり、前年度に比べて2億1,047万円4.7%の減額、歳出総額では40億5,524万円減額となり、98.4万円2.9%の減額となりました。

基金の状況

計38億3,279万円

一般会計 (26億5,972万円)

財政調整基金	8億9,950万円
減債基金	6億2,392万円
農業振興基金	2億6,298万円
庁舎建設基金	2億3,934万円
地域福祉基金	2億円
保健休養地管理事業基金	1億9,151万円
義務教育施設整備基金	8,409万円
一般会計その他	1億5,838万円

特別会計 (3億1,193万円)

有線放送施設整備基金	1,105万円
農業者労働災害基金	1,635万円
国保直営診療施設基金	1億8,446万円
国民健康保険基金	1億7万円

その他 (8億6,114万円)

水道事業基金	5億7,014万円
下水道基金	1億2,300万円
土地開発基金	1億6,800万円

特別会計の決算状況

会計名	歳入額	歳出額	差引額	一般会計からの繰出額・負担額等
国民健康保険事業勘定特別会計	12億9,672万円	11億9,834万円	9,838万円	8,119万円
国民健康保険直営診療施設勘定特別会計	1億4,369万円	8,014万円	6,355万円	0円
有線放送事業特別会計	1,959万円	1,570万円	389万円	771万円
農業者労働災害共済事業特別会計	239万円	37万円	202万円	0円
後期高齢者医療特別会計	9,007万円	8,954万円	53万円	2,233万円
計	15億5,246万円	13億8,409万円	1億6,837万円	1億1,123万円

第34回 原村 統計グラフコンクール

小・中学生の力作をご覧ください!

第34回原村統計グラフコンクールには、小中学生14名から13作品の応募がありました。8月の審査会では、村長、教育長及び小中学校の先生方が、グラフの適格性やデザイン性等を基準に審査し、入賞作品を決定しました。どの作品も、統計資料や自主アンケートの結果が分かりやすくまとめられており、一般公開では、多くの方が足を止めて鑑賞していました。コンクールは来年も開催予定ですので、皆様のご応募をお待ちしています。

審査結果

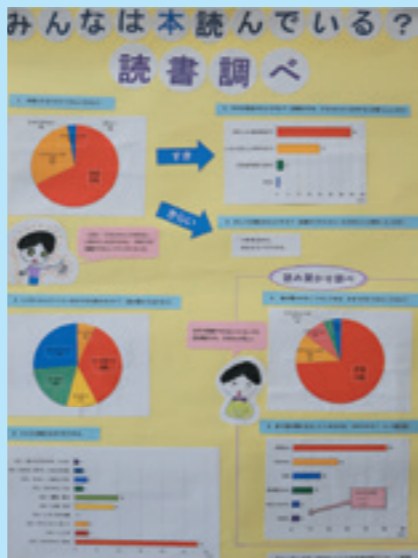


第2部 金賞
 [給食から分かる旬の原っ子食材]
 佐藤 琢音 さん (原小4年)



第3部 金賞
 [原っ子と主食 日本は? 世界は?]
 田中 金河 さん (原小6年)

パソコン 統計グラフの部 金賞
 [みんなは本読んでいる? 読書調べ]
 藤 優希 さん (原小3年)



- 銀賞** 第2部: 吉田 健広 さん (原小4年) 第3部: 吉田 菜月 さん (原小5年)
- 銅賞** 第3部: 平出 彩進 さん (原小5年) 第3部: 戸谷 真雪 さん (原小6年)
- 努力賞** 第3部: 山本 湖七 さん (原小5年)

問 総務課 企画振興係 ☎79-7942 (直通)

住民一人当たりで換算すると?
 一人当たりの
村税負担額は 11万7,020円
借入金は 33万9,250円
使われたお金は 51万1,894円

財政の健全化を示す各指標は基準値に達しておらず、村の財政は適正に運営されています。

財政指標の状況

用語解説

- 実質赤字比率**…一般会計、有線放送事業特別会計及び農業者労働災害共済事業特別会計の実質赤字の比率で、数値が高いほど赤字が多い
- 連結実質赤字比率**…全ての会計の実質赤字の比率
- 実質公債費比率**…公債費及び公債費に準じた経費の財政規模に占める割合で、起債の借入の制限にも利用される
- 将来負担率**…地方債残高の他、一般会計等が将来負担することが見込まれる負債等の比率で、職員の退職手当支給予定額、公社や設立法人に対する損失補償債務なども算定に入る
- 経常収支比率**…人件費や物件費、公債費などで毎年支払う経費「経常的経費」に使い道の自由なお金がどのくらい充てられているかを示す比率
- 財政力指数**…地方公共団体の財政力を示す数値で、1に近いほど財政に余裕がある
- 資金不足比率**…公営企業の資金不足の比率

健全化判断比率(項目)	H29年度	H28年度	早期健全化基準
実質赤字比率	—	—	15.0%
連結実質赤字比率	—	—	20.0%
実質公債費比率	5.1%	4.3%	25.0%
将来負担比率	—	—	350%

※実質収支が黒字等のため—(ハイフン)表示

区分	H29年度	H28年度	
	原村	原村	類似団体平均 県内平均
経常収支比率	83.8%	81.9%	84.5% 85.9%
財政力指数	0.38	0.37	0.26 0.39

資金不足比率(項目)	H29年度	H28年度	経営健全化基準
水道事業会計	—	—	20.0%
下水道事業会計	—	—	20.0%

※資金不足が生じていないため—(ハイフン)表示

村職員人事異動

8月10日付及び10月1日付で行われた村職員人事異動の内容をお知らせします。()は前職。

8月10日付	総務課	行田 淳一	(議会事務局係長)
8月13日付	議会事務局係長	牛山 省吾	(教育課 図書館係長 兼 図書館長)
9月30日付	退職	小池 雄大	(建設水道課 上下水道係)
10月1日付	教育課長	三澤 光晴	(建設水道課長)
	建設水道課長	清水 英夫	(建設水道課 建設係長)
	教育課 図書館係長 兼 図書館長	伊藤 高誠	(教育課 生涯学習係長 兼 中央公民館長)
	建設水道課 建設係長	中村 潤	(建設水道課 建設係)
	建設水道課 建設係	中村 浩平	(住民財務課 住民係)

簡単
申請

マイナンバーカードを 申請しましょう！無料です！



身分証明書や
様々なサービス
に利用できます

マイナンバーカードは、書留で郵送された「通知カード」書類を使って、簡単に申請することができます。カードが交付されると「身分証明書」として利用できるほか、確定申告書を電子データで送るときや、平成31年3月から開始される「コンビニエンスストアなどで住民票等の交付が受けられるサービス」に使えます。ぜひ、申請しましょう。

申請方法

郵送された通知カード



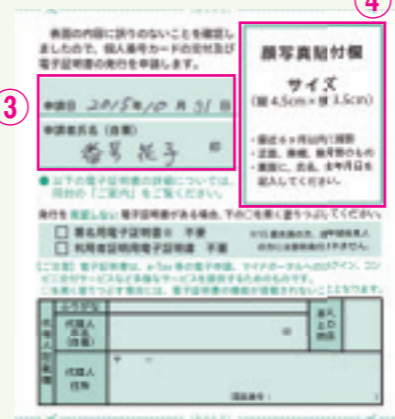
① はさみで2か所を
切り取る

切り取り後 (おもて)



② 電話番号を記入

切り取り後 (うら)



③ 申請日と氏名の記入

④ 顔写真の貼付

自宅のパソコンやスマートフォンからも 申請することができます！

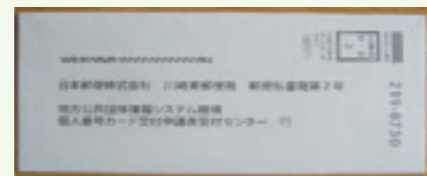
詳しくは、通知カードに同封された「マイナンバー（個人番号）のお知らせ 個人番号カード交付申請書のご案内」または専用ホームページ「マイナンバーカード総合サイト」をご覧ください。

コールセンター（全国共通ナビダイヤル）
☎0570-783-578（マイナンバーに関することはこちらへ）

マイナンバーカードを使って、コンビニ等で各種証明書の交付が受けられる「コンビニ交付サービス」が始まります。
詳しくは、広報はら9月号をご覧ください。



返信用封筒



⑤ 返信用封筒に入れ
ポストに投函

封筒の差出有効期限が切れている場合でも、平成31年5月31日までは、切手を貼らずにそのまま使用できます。

問 住民財務課 住民係 ☎79-7927（直通）

地域
みんなで
進めよう

農作業安全

長野県内では、昨年農作業に係る死亡事故が7件と減少したものの、今年は既に死亡事故が11件と、昨年を上回るペースで発生しています。特に高齢者の死亡事故が多く、農業機械による死亡事故の他、稲刈りや草刈り作業中の死亡事故、刈り取った下草等を焼いた火が衣服に燃え移り火傷を負い死亡した事故も発生しています。

家族や仲間同士で互いに声を掛け合い、安全に作業を実施しましょう。

問 農林課 農政係 ☎79-7931（直通）

事故防止のための注意点

トラクターは走行中の転倒・転落に注意！

- 直角カーブ、鋭角カーブ、坂道、道幅が狭い場所、
- 草むらなどではスピードを抑えましょう。
- 乗車時はシートベルト・ヘルメットを着用しましょう。



草刈り機は不安定姿勢と飛散物に注意！

- ・けがの発生が多い機械です。
- ・面倒がらず着用しましょう。



- 傾斜地・法面は滑りやすいので、安定した足場を作って作業しましょう。
- 小石などの飛散を防ぐため、防護する衣服を身につけましょう。

原村農業者労働災害共済制度

万が一の事故に備えて原村農業者労働災害共済の加入をお勧めします。
農業者労働災害共済は、農作業中に怪我をされた場合に共済見舞金を支給する、村独自の制度です。まだ未加入の方は、もしもの事故に備えて是非ご加入ください。

非常時持出品・備蓄品の確認をしましょう

非常時持出品		備蓄品
<input type="checkbox"/> 飲料水 (1日1人3ℓ) <input type="checkbox"/> 非常食 (アルファ米等) <input type="checkbox"/> 粉ミルク・離乳食 <input type="checkbox"/> 携帯電話・携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 懐中電灯・乾電池・充電器 <input type="checkbox"/> ヘルメット (防災ずきん) <input type="checkbox"/> 軍手・上着・カッパ <input type="checkbox"/> 下着類・紙おむつ <input type="checkbox"/> 毛布・タオル類	<input type="checkbox"/> ティッシュ・ビニール袋 <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 帯 (おんぶ用) <input type="checkbox"/> 常備薬 <input type="checkbox"/> 笛 <input type="checkbox"/> お薬手帳・母子手帳 <input type="checkbox"/> 保険証・障害者手帳 <input type="checkbox"/> 印鑑・貯金通帳等 <input type="checkbox"/> 現金 (小銭も用意)	<input type="checkbox"/> 飲料水・食料品 <input type="checkbox"/> ラジオ・予備電池 <input type="checkbox"/> 工具類 <input type="checkbox"/> マッチ・ろうそく <input type="checkbox"/> 給水袋・給水タンク <input type="checkbox"/> 割り箸など <input type="checkbox"/> 使い捨て食器 <input type="checkbox"/> ラップ <input type="checkbox"/> ガスコンロ・予備ボンベ <input type="checkbox"/> 簡易トイレ

家具の固定をしましょう

照明器具	食器棚	タンス	棚	ガラス
・金具と鎖等を使って数か所を止めましょう。 ・蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止めておきましょう。	・L字金具などで固定し、棚板にはすべりにくい材質のシートなどを敷きましょう。 ・扉や食器棚等には開放防止金具を取り付けましょう。	・転倒防止のためL字金具で壁に固定するか、天井との間に突っ張り棒を入れて固定しましょう。 ・扉や食器棚等には開放防止金具を取り付けましょう。	・L字金具などで固定し、ワンタッチのベルト式器具で飛び出しを防止しましょう。 ・重いものは下の段に置きましょう。	・ガラスなどには、飛散防止フィルムを貼りましょう。

情報取得手段を確認しましょう

有線放送	緊急メール
専用の宅内設置の受信機 (スピーカー) より情報を発信します。緊急地震速報や災害に関する緊急・臨時の放送を行い、情報を伝達します。 停電時でも電池で動作し、放送を聞くことができます。電池の定期的な確認をお願いします。	緊急性の高い情報をEメールで配信します。有線放送が聞こえない屋外でも情報が確認できます。
	【配信する内容】 1. 防災に関する情報 2. 生活・道路情報 3. 防犯に関する情報
有線放送は電話でも聞けます！ ① ☎0800-800-6299 (通話料無料) へ電話をかける。 ② 最新の放送から順に過去の放送 (20回分) が流れます。	【登録方法】 ① 登録サイトへアクセス (必要事項の選択) ② 空メールの送信 ③ 登録完了通知の確認
	QRコードまたはURLより登録サイトへアクセス http://admj.biz/subscriber/?storeId=140



※台風21号による倒木被害で通行止めとなった道路

災害に備えて

問 総務課 総務係 ☎79-2111 (内線:233)

村内では、9月4日夕方から夜にかけて最も接近した台風21号によって、倒木や停電、断水、農業施設への被害が発生しました。

中でも強風による倒木は20箇所以上で発生し、倒木による電線への被害が複数箇所が発生しました。この影響で村内の一部地域で停電が発生し、長いところでは2日間以上停電状態が続きました。

今回の台風に限らず、いざというときの備えをみなさんはしていますか？

災害の発生を全て防ぐことはできません。しかし、私たち一人ひとりが日ごろから災害に対して備えておくことで、被害や影響を最小限にとどめることができます。

防災の基本は「自助」です。自分(家族)のことは自分で守る。

左のページでは、事前の備えとしてできることを紹介していますので、ぜひこの機会に確認してみてください。